

さがプロ2020基本方針

～東京2020・さがみはらプロジェクト推進本部～

1 基本方針策定の目的

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「大会」という。）の成功に向け、関係都市等と連携及び協力を進めるとともに、本市のスポーツ・文化の振興、魅力の発信等を通じて本市の発展を図るため、また、大会期間中の取組だけでなく、大会終了後も持続可能な取組について積極的に展開するほか、大会を契機とした有形・無形のレガシーを創出し次世代に継承していくため、さがプロ2020（東京2020・さがみはらプロジェクト推進本部）の基本方針を策定します。

2 基本方針の実施期間

大会が終了する2021年度（令和3年度）までとします。
ただし、大会終了後においても持続可能な取組については引き続き積極的に展開するため、必要に応じて「さがプロ2020」の在り方について検討を行うものとします。

3 取組の方向

（1）大会の成功に向けた支援をします

ア 協働・連携の取組による、大会機運の醸成と地域活動の活性化

市民、団体、企業等と協働し、大会をテーマとしたイベント等を通じて地域活動の活性化を図ります。

大会組織委員会や九都県市等との連携によるPR活動などの支援や本市独自の取組を通じて、大会機運の醸成を図ります。

イ 様々な場面で活躍できるボランティアの育成・派遣

外国語でコミュニケーションができる人材の育成とともに、国際交流事業などを通じ、外国語や異なる文化に触れる機会を提供します。

大会の運営に携わるボランティアの募集・育成等を行います。

国内外から本市を訪れる方々の様々なニーズに対応できるボランティアの育成・派遣を行います。

ウ 本市の魅力の発信による、国内外への積極的なシティセールス

ホームページやSNS等を活用し、本市の魅力を積極的に国内外に発信します。
国外の方々の本市への関心を高めるため、友好都市をはじめとして本市の魅力発信します。
国内外から本市を訪れる方々に対し、「おもてなし」の心を持って、観光・文化・まちづくり等本市の魅力を伝えます。

(2) 地域に根ざしたスポーツの振興及び市内施設の活用を推進します

ア 優位性の高い施設を活用したキャンプ等の誘致

民間施設も含めた優位性の高い施設の情報を一元化し、キャンプ等の誘致に向けて積極的にPRします。
神奈川県や近隣自治体と連携し、キャンプや大会直前に行われる国際親善試合等の誘致に努めます。
キャンプ受入を契機として、外国人選手や障害者等に配慮した施設の環境整備に努めます。

イ オリンピック・パラリンピック選手を輩出し、応援できるような環境づくり

本市からオリンピック・パラリンピック選手を輩出できるよう、練習会場の確保を行うとともに、練習環境の改善・向上などの支援を行います。
市にゆかりのある選手の情報を市内外に向けて積極的に発信します。
パブリックビューイング等を開催し、市にゆかりのある選手を応援することで、市民の一体感の醸成を図ります。

ウ 障害者スポーツの振興やスポーツを通じた健康づくり

障害者スポーツの普及啓発や各種競技大会の誘致に努め、障害者スポーツに対する市民の理解を深めるとともに、障害者スポーツの振興を図ります。
本市を訪れる国内外の選手と市民が交流できる機会の提供を図ります。
スポーツイベントの開催に努め、スポーツに対する興味・関心を高めるとともに、健康づくりへの機運の醸成を図ります。

(3) 本市の多彩な文化芸術を振興するとともに、国際的な文化芸術に触れる機会を拡充します

ア 本市の特色ある文化芸術事業及び文化財の活用

フォトシティさがみはらやさがみ風っ子文化祭等の特色ある文化芸術事業を活性化するとともに、新しい文化を創造する事業を実施します。

地域に根ざした本市特有の伝統文化や、貴重な文化財を活用した事業を実施します。

イ 国際的な文化芸術に触れる機会の拡充

海外の優れた文化芸術事業を多くの市民が鑑賞できる機会を広げます。

ウ 関係団体との連携による機運の醸成及び文化の発信

市民団体、相模原市民文化財団、企業、大学等と連携を図り、文化への機運を高めます。

九都県市と連携した文化事業を実施し、本市の文化を広く発信します。

本市の特色ある文化事業を、積極的に国内外へ発信します。

(4) 本市の資源を活用し、観光・経済を振興します

ア 観光資源や企業の技術力、食材等を活用した事業の実施

本市の魅力を発信するため、景観や自然等を活かした観光ツアーなどの取組を行います。

JAXAとの連携により、日本が誇る宇宙科学の魅力を発信することで、国内外の多くの観光客の誘致に取り組みます。

リニア中央新幹線の実験線を活用するなど、国内外へリニアの技術に関する情報発信を行い、多くの方々が関心を抱く「リニア」を活かした観光・経済振興を図ります。

国内外に向けて市内企業の高い技術力や、日本ならではの製品の魅力を発信するとともに、本市を訪れる方々に技術や製品に触れる機会を提供するなど、本市の産業・経済振興を図ります。

本市の農産物（さがみはらのめぐみ）の使用を推奨するとともに、国内外に向けて情報を発信し、さがみはらのめぐみブランドの知名度向上や食の魅力を伝える取組を行います。

イ 外国人観光客のための環境整備

多言語に対応した観光ガイドブック等の作成や観光案内所において多言語で対応できる体制の整備に取り組みます。

無料の公衆無線LANの普及を進めるとともに、周辺自治体と連携し、アクセスポイントの周知を図ります。

市内の観光団体や民間事業者等に外国の多様な生活習慣、食文化に配慮した「おもてなし」意識の啓発を行い、官民連携による観光PRを行います。

外国人観光客の生活習慣などに対応した宿泊施設の環境整備の促進を図るとともに、市内の宿泊施設に関する情報について積極的に発信します。

(5) 来訪者、選手等にやさしいまちづくりを推進します

ア 国際化に対応したまちづくり

公共施設や公共交通機関の案内表示などの多言語化や、多言語音声案内設備等の設置を行います。

公共施設に設置されている先進的な設備機器について、国外から本市に訪れる方々がわかりやすいように操作案内の表示を行います。

外国人観光客等が公共交通機関や公共施設を利用する際、必要とされる対話などをサポートするツールの整備を図ります。

商店街や商業施設と協働し、店舗のユニバーサルデザインの普及促進に努めます。

イ バリアフリーと交通アクセスの充実したまちづくり

高齢者や障害者に配慮した公共施設等のバリアフリー化の更なる推進を図ります。

市外の空港等外国とのターミナル施設から市内へ、市内中心部から市内の各観光地などへの公共交通機関網の充実を図ります。

ウ 安全・安心の行き届いたまちづくり

外国人観光客等が安心して観光できるように、また、市民の安全を維持するため、市民の防犯意識や交通安全意識の高揚を図り、犯罪や事故の起こりにくい環境づくりを推進します。

地域における防災意識の高揚や防災力の向上を図ることにより、外国人観光客等が安心して訪問できる災害に強いまちづくりを進めます。